

# 富山県経済・文化長期ビジョン

～活力と魅力あふれる県ひいては日本再生・再興の一翼、一端を担い得る県として、  
次の世代に継承・発展させていく確固とした基盤を構築～



平成28年9月

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7

富山県知事政策局

TEL 076-444-9609 (直通) FAX 076-444-3473

URL [http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1002/index.html](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1002/index.html)



## 長期ビジョン策定の趣旨

北陸新幹線開業後の「とやま新時代」のスタートにあたり、このたび富山県の経済、文化、これらを担う人づくりなどを中心に、概ね30年後の2045年を展望年次とした「富山県経済・文化長期ビジョン」を策定しました。

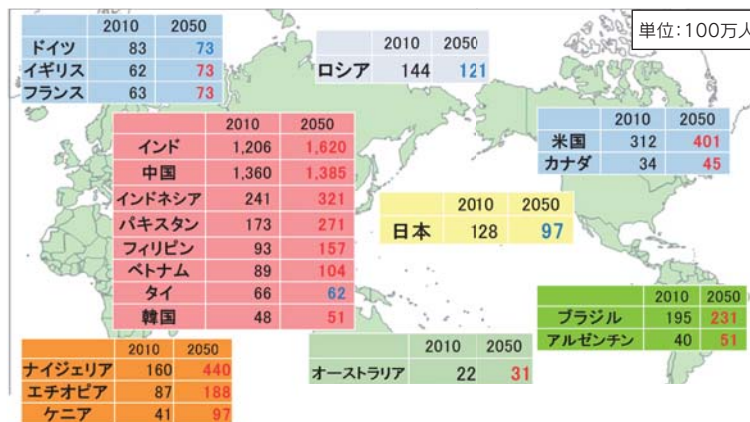
ふるさと富山県の新しい未来の構想を県民の皆さんとしっかり共有し、富山県の新たな成長・飛躍に結び付け、活力と魅力あふれる県ひいては日本再生・再興の一翼、一端を担い得る県として、次の世代に継承・発展させていく確固とした基盤を構築していきたいと考えています。

## 長期ビジョン策定に当たっての基本的考え方

### 内外の潮流

- 人口の変化：日本の人口は2050年に3,000万人減少、世界はアジア・アフリカを中心に増加
- 世界は一極から多極化に：経済は米国一極集中から中国・インドなど多極化へと変化
- 第4次産業革命による技術革新：労働生産性の向上の一方、仕事がAI等で代替される可能性あり
- 環境の変化・災害リスクの増大：気候変動による気温上昇、南海トラフ地震の発生確率増大

### 世界の主な国の人口の推移（2010年と2050年の比較）



(出典) 日本は、国立社会保障・人口問題研究所中位推計（2012）  
 その他は、国連中位推計（2012）

### 世界の GDP ランキングの推移

(各国のGDP(実質))

	2010年	2030年	2050年		
米国	13,800	中国	19,675	中国	24,497
中国	7,996	米国	18,202	米国	24,004
日本	4,085	インド	8,584	インド	14,406
インド	3,493	日本	4,384	日本	4,057
ドイツ	2,800	ブラジル	3,014	ブラジル	3,841

単位：10 億ドル

(出典) グローバル JAPAN 一般社団法人日本経済団体連合会21世紀政策研究所（2012）  
 ※日本の生産性を先進国平均並みと仮定したケース

## ビジョンの特徴

いま産まれてくる子どもたちが社会人となる概ね30年先の2045年の「未来」を構想するビジョンです。

将来の県づくりに向けて、チーム富山で力を合わせていくために、県民の方と県が将来像を共有するビジョンです。

### 未来を構想するとは？

・時間をかけ取り組まなければならない課題が、後回しにならないよう、今から種をまいておくことが大切です。

「富山県の強み」を改めて見つめ直し、さらに磨き、活かしていくためのビジョンです。

### 「富山県の強み」とは？

- ① 勤勉でチャレンジ精神旺盛な県民性
- ② 美しい自然、豊かで清らかな水、美味しい食
- ③ 伝統文化の継承、文化的基盤の充実
- ④ 全国トップクラスの暮らしやすさ
- ⑤ 人づくりに傾注し、教育に力を入れる県

## 策定に当たっての視点

### (1) 経済と文化の相互作用と新たな価値創出

本県産業の背骨ともいべき製造業の新たな発展・飛躍とともに、ソフトパワーである文化の力で心の元気を生み出し、「経済」と「文化」が、相互に作用して新たな価値を創出することが重要です。

### (2) 第4次産業革命への対応

第4次産業革命に対応し、労働生産性を高め、新たな付加価値を生み出すためには、産業構造、就業構造、変革に対応した人材育成など、迅速かつ柔軟な経済社会システムの再設計が求められます。

第4次産業革命による就業者数の変化予測

※2015年度と2030年度の対比

	現状シナリオ	変革シナリオ
全体	-735万人	-161万人
上流工程（経営・商品企画、マーケティング、開発等）	-136万人	+96万人
製造・調達（製造ライン等）	-262万人	-297万人
営業販売（高度なコンサルタント・付加価値の高い商品販売等）	-62万人	+114万人
営業販売（定型商品の販売等）	-62万人	-68万人
サービス（高級旅館・レストラン接客、きめ細かな介護）	-6万人	+179万人
サービス（定型的で省力化等が可能な分野）	+23万人	-51万人
IT業務（製造業のIoT化、セキュリティ強化）	-3万人	+45万人

(出典) 経済産業省「新産業構造ビジョン」(2016)より抜粋し、一部修正

### (3) グローバル化への対応、発信力の強化

中国、インド等の新興国の台頭で、世界のパワーバランスは多極型へと変化する中、こうした国々との交流を深め、ともに発展するという視点が重要です。また、グローバル化の中で各地域が価値観の多様性を互いに認め合うとともに、地域のオリジナリティをしっかりと堅持し、発信力を強化することが重要です。

### (4) 「富山アイデンティティ」の継承

勤勉で進取の気性に富む県民性、地域の強い絆、大地が織りなす美しい自然環境などが「群」となって全国トップクラスの暮らしやすさを形成している点が富山県のアイデンティティ（個性）といえます。この「富山アイデンティティ」を守るべき軸として後世に受け継いでいくことが大切です。

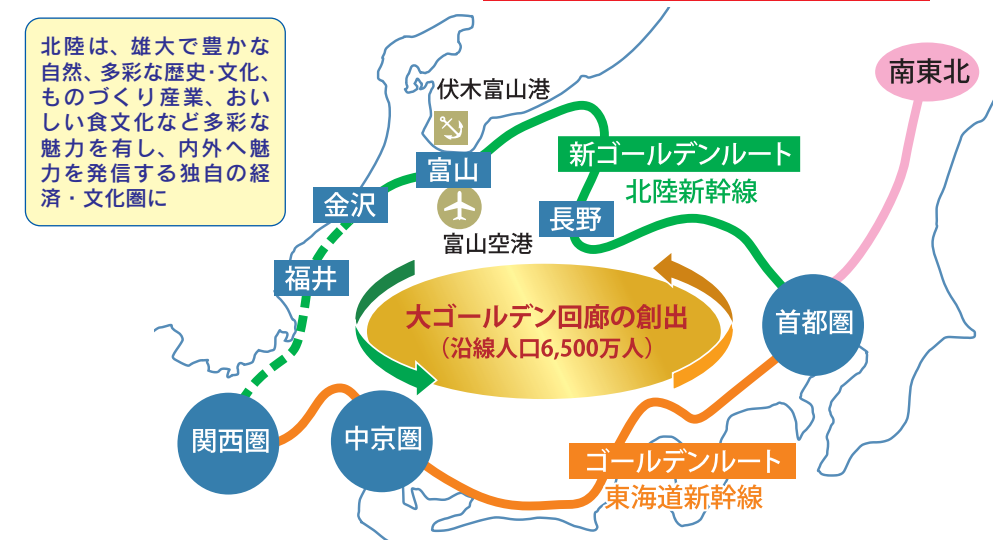
### (5) 地域における多様な人材育成

高齢になっても健康で生きがいを持ち、意欲や能力に応じて積極的に参加し活躍できる「エイジレス社会（生涯現役社会）」の実現や、若者、女性、障害者など地域で活躍する多様な人材を育成することが重要です。

### (6) 新ゴールデンルートの形成から「大ゴールデン回廊」の創出

北陸新幹線が大阪まで開業すれば、北陸経由で首都圏と関西圏を結ぶ新ゴールデンルートが形成されます。現在の太平洋側のルートと合わせて、日本の人口の約半数（6,500万人）を占める世界的な経済・文化圏である「大ゴールデン回廊」を創出し、自然、文化、産業、食など多彩な魅力を有する富山県が世界から注目されるよう施策を進める必要があります。

北陸・信越、関西圏、中京圏、首都圏をネットワーク化して世界的な経済・文化圏となる「大ゴールデン回廊」の創出へ



# 長期ビジョンの構成

今後予測される内外の大きな潮流を見据え、富山県の「3つの将来像」を提示。これらの将来像の実現に向けて、「9つの展開方向」と経済、文化、人づくりのテーマ別に10ずつの合わせて「30の新たな構想」、さらには各構想を戦略的に推進するための「3つのテーマ別政策目標」を設定。

3つの将来像	経済 (10の構想)	文化 (10の構想)	人づくり (10の構想)
<p><b>新たな価値創造2045</b></p> <p>第4次産業革命による技術革新、温暖化への対応、質の高い新たな文化の創造、未来社会に向けた人材育成など、<b>新たな価値を創造し続ける</b>、と同時に、<b>守るべきものを守り、あるものを活かす</b>社会</p>	<p><b>1 生産性向上と新たな価値創造の創出</b> 労働力減少に対応した生産性向上とストックを活かした新たな需要創出を図る「<b>とやまバリュー</b>」の創造</p> <p>(1)第4次産業革命を勝ち抜くための製造・研究開発拠点の整備 (2)環境・エネルギーフロントランナー富山の創造 (3)バイオ技術等を活かした「世界に注目される薬都とやま」の創出・新展開 (4)成長産業として力強く魅力あふれる農林水産業の確立 (5)北陸新幹線大阪延伸による大ゴールデン回廊形成と拠点性の強化</p>  <p>北陸新幹線</p>	<p><b>4 地域文化が生活に溶け込む「生活文化デザイン王国」の形成</b> 富山の<b>文化的ポテンシャル</b>を活用・発展</p> <p>(1)アート・デザイン県とやまの創出 (2)未来へ示すクリエイティブな文化(クールトヤマ)の形成 (3)海・山近接の富山の魅力を活かした「中山間ニューライフコミュニティ」の形成による里山振興</p>  <p>富山プロダクツ選定商品【能作 KAGO- スクエア】</p>	<p><b>7 価値創造力を高める学校教育プログラムの確立</b> 富山ならではの質の高い教育を行っていくための特色ある取り組み「<b>富山・新スタンダード</b>」の確立</p> <p>(1)未来のイノベーションを起こすために必要な人材の育成 (2)未来社会が求める人材を輩出する新たなキャリア教育システムの確立</p>  <p>社会に学ぶ「14歳の挑戦」</p>
<p><b>グローバル&amp;ローカル2045</b></p> <p>「<b>グローバル&amp;ローカル</b>」の融合により、新たなイノベーション、洗練されたデザインによる新製品、新サービスや、磨き上げた質の高い文化や人材などの魅力(ソフトパワー)により、<b>国内外から人や企業が集積</b>している社会</p>	<p><b>2 世界に存在感を示す「とやまグローバル戦略」の展開</b> 新興国等をはじめとした成長エネルギーを取り込んだ世界で存在感を示す<b>グローバル戦略の形成</b></p> <p>(6)「とやまグローバル戦略」の推進 (7)富山きときと空港における国内外の航空ネットワークの更なる展開 (8)選ばれ続ける観光地富山</p>  <p>雨晴海岸から見た立山連峰</p>	<p><b>5 世界に開かれた「とやま文化」の発信</b> 文化の国際化を促進し、<b>文化と産業、文化と観光の親和性</b>を高め、とやま文化を発信、コミュニティネットワークを構築</p> <p>(4)世界への発信による「とやまの文化GDP」の拡大 (5)舞台芸術拠点「TOGA」による地域の活性化 (6)富山サポーターグローバルネットワークの構築 (7)とやま食文化の振興・展開</p>  <p>鈴木忠志氏演出「世界の果てからこんにちは」</p>	<p><b>8 ふるさと学習とグローバル教育の融合(Think global, Act local)</b> 学校、家庭、地域が一体となったふるさと学習を推進するとともに、<b>グローバル化に対応した教育環境</b>を整備</p> <p>(3)富山が誇る「ふるさと富山」の探究 (4)郷土を学び英語で伝えるコミュニケーション能力の養成 (5)大学や高校におけるグローバルな教育環境の整備</p>  <p>ポートランド州立大学語学研修(県立大)</p>
<p><b>人・地域が輝く2045</b></p> <p>すべての人のキャリアアップの環境が整備され、誰もが文化活動に参加し、才能ある多様な人材に溢れている。若者、女性、高齢者など多様な人材や地域力が研磨され、<b>ダイバーシティを尊重</b>する心豊かな県民が集い、<b>経済と文化が響きあい共生</b>している社会</p>	<p><b>3 個の力を磨き上げ、潜在力を高める人材戦略の推進</b> 高齢者や女性のパワーアップ、高度専門人材の育成確保、クリエイティブ人材の創出など<b>人材戦略の推進</b></p> <p>(9)生産年齢の引き上げによる高齢者の活用促進 (「かがやき現役率」の向上) (10)若者、女性、障害者活躍のためのキャリア促進</p>  <p>障害者就労支援事業所における自主製品の製造(例:パン製造)</p>	<p><b>6 文化芸術の力による「元気とやま」の牽引</b> <b>文化の人づくりと文化の場づくり</b>を促進し、文化の力が持つ心の癒し、生きがいづくりにより<b>元気富山</b>を牽引</p> <p>(8)学校と地域でつくる文化の担い手育成 (9)芸術文化活動を通じた県民総活躍の場の創出 (10)文化芸術資源をもとにした文化芸術クラスターの形成</p>  <p>富山県美術館</p>	<p><b>9 地域の生産性、問題解決力(地域力)の向上</b> <b>地域力</b>を高めるため、地域内での情報の密度を引き上げ、経済や文化が響きあう地域を支え、<b>絆をつなぐ人づくりを推進</b></p> <p>(6)地域共生社会推進のための地域人材づくり (7)健康寿命日本一とやま (8)スポーツ活動を通じた県民総活躍の推進 (9)最先端地域交通システムによる交流促進 (10)最先端技術を活かした「防災先進県とやま」</p>  <p>健康に足し算、引き算。</p>

## 政策目標

日本で最も  
**イノベーションが生まれやすい県**

日本で最も  
**「心の元気」が感じられる県**

日本で最も  
**人が育ち、集い、活躍することができる県**

# 経済（10の構想）

- ：概要
- ：新たに講ずべき施策

## 経済（1）第4次産業革命を勝ち抜くための製造・研究開発拠点の整備

- IoT、ビッグデータ、AI、知能ロボットなど「**第4次産業革命**」を勝ち抜く新技術による、これまでにない画期的で高付加価値な商品やサービスの開発
- ナノテク、高機能素材など富山の強みである素材分野の技術を活かす取組み
- ものづくり研究開発センター、県立大学、富山大学等が連携するオープンイノベーションによる**宇宙・航空機分野など成長産業への参入**

- IoTを活用した「**富山型スマート工場**」の県内全域での普及
- 富山の強みである素材技術の産学官連携でのオープンイノベーションによる**国際的で国内屈指の材料科学研究拠点づくり**
- 電気エネルギーで走る**完全自動走行車の部品供給拠点**の形成
- アルミ技術**等を活かした**宇宙用大型構造物（ロケット燃料タンクなど）、宇宙太陽光発電（送電）**システムの研究開発

## 経済（2）環境・エネルギーフロントランナー富山の創造

- G7の「**富山物質循環フレームワーク**」を発展させた、**低炭素・循環・自然共生型**の持続可能な世界の中の環境フロントランナーの創造
- 地熱資源量・包蔵水力全国2位、アルミ等のものづくり技術を活かした、地熱・小水力等の**再生可能エネルギーの利活用、エネルギーの地産地消の促進、「水素社会」の構築**

- 廃棄物需給のマッチングなど、資源効率性・3Rの推進による**ゼロエミッション社会**の実現（食品ロス・食品廃棄物対策など）
- マイクログリッドシステム整備による**次世代スマート工業団地づくり**（産業部門）
- 太陽光発電や省エネ機器などの導入促進による**ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス**の普及（民生家庭部門）
- 豊富な資源量を活かした**地熱発電所の建設**や小水力発電の推進
- 将来の純国産資源として期待される**メタンハイドレート**の調査研究
- 燃料電池車（FCV）**や**水素ステーション**の普及拡大、アルミ加工技術を活用した水素の保存容器に関する研究開発など「**水素社会**」の構築



## 経済（3）バイオ技術等を活かした「世界に注目される薬都とやま」の創出・新展開

- 富山県の医薬品産業の伝統や技術を基礎に、バイオ技術を活用した医薬品（バイオ医薬品）等の最先端分野の研究開発の促進を通じた「**世界に注目される薬都とやま**」の創出
- バイオ医薬品等の**研究開発、製造販売、これらを支える人材の育成・供給に関する拠点化**

- バイオ医薬品等の高付加価値製品の研究開発を促進するための**共同利用が可能な研究設備の配備**などの支援体制を強化
- 医薬品分野と他の分野のものづくり技術が融合した高付加価値な製品やそれらの製造機器の開発推進のための**県内メーカーの連携促進**（例：印刷会社の先端技術を活用した**細胞シートの量産**）
- 国の大型プロジェクトの成果を活かした**環境負荷の少ない酵素反応**によるバイオ医薬品生産の実用化
- 県立大学に設置する医薬品工学科や県内大学等と連携した取組みによる**医薬品産業を支える人材の育成と供給**、及び医薬品関係の交流の中心地となるための**県内産学官と県外医薬品関係機関の交流の促進**
- アジア地域等の行政官や医療関係者との**ネットワーク構築**を通じた**医薬品産業の国際展開の促進**
- 再生医療**の人工臓器の作成等に関する**開発支援**や関連する**資材・機器の生産拠点の形成**

## 経済（4）成長産業として力強く魅力あふれる農林水産業の確立

- 最先端技術の活用、他分野との連携の推進、担い手の所得増大など、**成長産業としての農林水産業の確立**

- ICTやロボット技術等を活用した「**とやま型水田スマート農業**」の構築（大区画ほ場での無人ロボット農機の活用、熟練技術を継承できるシステム等の実用化）
- 高品質で競争力のある**食の宝庫「食の王国とやま」づくり**（健康機能性水稻新品種等の育成や園芸作物の生産拡大）
- 「スギ花粉症ゼロ社会」の実現**と林業の成長産業化（優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の全国普及、県産材を使用したCLT（ひき板を直交方向に積層した材料）工法による木造建築物への活用促進）
- 天然のいけす「**富山湾海洋牧場**」の形成（新たな海洋ビジネスとして、**大規模養殖**へのチャレンジ（イワガキや海藻類などの無給餌養殖、表層から深層までの多層型養殖）、**ICT技術活用（定置網魚群の遠隔監視）**による水産業の生産性向上、海中レストランなど6次産業化の推進）



「ロボット農機（可変施肥田植機）」  
～ほ場の肥沃度に応じて施肥量を自動調節～

## 経済（5）北陸新幹線大阪延伸による大ゴールデン回廊形成と拠点性の強化

- 北陸新幹線の京都・大阪までの開業による北陸経由での東京と関西を結ぶ新しい「**ゴールデンルート**」の形成。太平洋側のルートと合わせて、世界的な経済・文化圏「**大ゴールデン回廊**」（沿線人口6,500万人）を創出
- 自然、文化、産業、食など多彩な魅力**を有する富山県をはじめとする北陸が**その回廊の重要な一角**を担うとともに、**富山県が環日本海の拠点県**として、世界から注目

- 世界有数の「**大ゴールデン回廊**」の形成に貢献するため、国内の新幹線を乗り換えなしで運行する「**環状新幹線**」を国に働きかけ
- 北陸新幹線の大阪開業、太平洋側と日本海側をつなぐ大動脈である東海北陸自動車道の4車線化（当面付加車線設置）、能越自動車道の利便性向上、日本海側の総合的拠点港伏木富山港、富山きときと空港の活性化など陸海空の**交通基盤の整備**による**富山県の拠点性強化**
- 富山きときと空港の航空ネットワークの充実（LCC、リージョナルジェットの活用など）、伏木富山港のクルーズと富山きときと空港のチャーター便を組み合わせた「**フライ&クルーズ**」の**推進**

## 経済（6）「とやまグローバル戦略」の推進

- 独創性のある製品で新興国等のニーズにきめ細かく応えることで工業製品、工芸品、農林水産物等の**輸出額の拡大**や、対日投資の促進などの**グローバル戦略の展開**により高付加価値製品・サービスを創出



2016 機械要素技術展

- 「とやまグローバル戦略」の策定
- 「**とやま産業海外展開支援機構（仮称）**」を官民一体で設立（農林水産物や工業製品、伝統工業品等の輸出促進、企業の海外展開支援、対日投資の促進、留学生受け入れ等を**専門集団のサポートによりワンストップで実施**）
- 発展が見込まれる国や地域との新たな経済交流の促進（アセアンやインド、南米、アフリカなど）
- 富山エクスポート拠点基地の整備**
  - ・伏木富山港や富山きときと空港における**農林水産物輸出ターミナルの整備**（漁場と近接する特性を活かした鮮魚輸出の拠点化、長期鮮度保持が可能な大規模集出荷施設の整備）
  - ・**日本海側最大フードメッセ（見本市会場）**の開設（海外バイヤーとの商談・交流が可能なビジネス拠点の整備、大規模産直市場の併設）

## 経済（7）富山きときと空港における国内外の航空ネットワークの更なる展開

- リージョナルジェット（低燃費、航続距離の延伸）**の活用等による富山きときと空港と国内外の新たな都市との航空ネットワークの充実や物流拠点を整備し、環日本海・アジア交流の拠点空港化



富山きときと空港

- 開発中の**MRJ**をはじめとした**低燃費で航続距離が長いリージョナルジェット**の活用等による、富山きときと空港と国内外の新たな都市との**航空ネットワークの充実**（MRJ 9LRの場合、香港、西安、グアムまで運航可能）
- 国内外の航空ネットワークの充実を進めていくために必要となる**富山きときと空港の機能強化の推進**（空港施設等の関連インフラの整備）

## 経済（8）選ばれ続ける観光地 富山

- 「立山黒部」や「世界遺産五箇山」の高付加価値化、「富山湾」などの**観光資源のブラッシュアップ**の推進による「**海のあるスイス**」という観光ブランドの醸成
- 食や伝統文化に裏うちされた上質なライフスタイルの発信による「**選ばれ続ける観光地 富山**」の実現



新雪の立山とご来光

- 立山地域における魅力あるガイドツアーや春スキーなど観光商品化の促進
- 「**立山黒部**」の**世界ブランド化**に向けた環境保全と魅力の磨き上げに必要な施策の検討とさらなる取組みの推進
- 立山の雄大なロケーションで富山湾の海の幸を味わえる**上質な宿泊施設の整備**など、本県の観光資源の強みの融合の促進
- 広域観光の展開のため、北アルプスを囲む隣県とのアクセスを向上させる**北アルプスゴールデンルート**構想を推進

## 経済（9）生産年齢の引き上げによる高齢者の活用促進（「かがやき現役率」の向上）

- 例えば65歳以上の就業率といった「**かがやき現役率**」を向上し、高齢者がいつまでも潜在的な能力の向上を図り、**健康で輝けるエイジレス（生涯現役）社会**を構築

- 第4次産業革命後も必要と見込まれる**対人サービス**等の業務や、ICTを活用した高齢者による若者の**遠隔指導**など高齢者の活用の促進。高齢者の知識・スキルをデジタルアーカイブ化して、**若者にもものづくり技術等を伝承**
- 高齢者の起業**に対する全面的なサポート（事業承継の方法など）
- モビルスーツ、自動運転自動車の利用支援など、**ロボット技術等を活用**した働きやすい環境の整備
- 高齢者が外に出て活動すること（ADL（日常生活動作））を促すスマートフォンアプリ（位置情報を活用した散歩アプリなど）等を活用して**健康で輝ける社会構築**に貢献

## 経済（10）若者、女性、障害者活躍のためのキャリア促進

- 若者、女性、障害者等が自発的に潜在的な能力を高め、**すべての人が持てる能力を最大限に発揮できる環境づくり**

- AI技術**で将来の成長分野や求められるスキルを**予測・分析**し、オーダーメイドの**職業プログラムを開発**
- 従来の正社員、非正規社員といった概念にとらわれずに、自分の意思で働く場所と時間を選べる柔軟で自由な**第三の働き方**を可能に
- AI・ロボット化**による**家事・育児・介護の負担軽減**技術による女性の潜在労働力の活用
- 働き方改革や女性の登用・再就職の促進に取り組む企業に対する**インセンティブ付与（プラチナ認証）**
- 歩行支援などのロボット技術**やコミュニケーションが困難な障害者等が自分の考えを**可視化・言語化して伝達する技術**の活用促進、農福連携の推進などによる**障害者の活躍の場の大幅な拡充**

# 文化（10の構想）

●：概要  
●：新たに講ずべき施策

## 文化（1）アート・デザイン県とやまの創出

- 伝統工芸の技術や高いデザイン力を活かした「TOYAMAブランド」を創出して世界に発信
- 伝統工芸を担う人材の育成やアートとデザインを活用した産業・文化の活性化による魅力ある地域づくり

- 県総合デザインセンターを中心に富山のデザイン力を活かした商品開発の強化による日本のプロダクトデザインをリードする「デザイン拠点TOYAMA」の創造（アジア・欧米とのデザイン交流による世界へのブランドの浸透、デザイン系大学とのネットワークの構築、国内外のデザイナー・企業等の共同開発等のための施設機能の強化）
- 高度な技法が将来世代に継承されるよう伝統工芸・デザイン人材の育成
- 文化施設等を利用してKOGEIの魅力を発信、アートとデザインを活用した産業・文化の活性化と魅力ある地域づくりを推進



ミラノ・トリエンナーレ国際展に参加

## 文化（2）未来へ示すクリエイティブな文化（クールトヤマ）の形成

- クリエイティブな商品を生産する人材の育成、コンテンツ産業などの集積による未来へ残る普遍的でクリエイティブな文化（クールトヤマ）の形成

- 海外のクリエイターと共同作品制作の機会の創出、若手クリエイター等のまちなかでの開業の支援など、アニメをはじめとしたクリエイターの育成支援によるクリエイティブ産業・人材の集積
- 富山の工芸技術水準の高さを活かしたアニメコンテンツと伝統工芸を組み合わせた新ジャンルの形成
- マンガ・アニメの舞台が豊富な本県に国内外からの観光客を積極的に呼び込むため、既存の文化施設を活用した情報発信



©GAINAX・中島かずき／アニプレックス・KONAMI・テレビ東京・電通

## 文化（3）海・山近接の富山の魅力を活かした「中山間ニューライフコミュニティ」の形成による里山振興

- 海と山が近接した富山の魅力ある中山間地域での都会では味わえない快適で楽しい中山間地域移住のモデルづくりの促進
- 里山の資源を活用した体験型・滞在型のエリア形成による伝統文化の保全・継承や交流人口の拡大、雇用の創出

- 多様なスキルを身につけたヤングミドル層の移住促進（県産材による空き家改築、農地・林地の提供、ICT活用のビジネス展開支援）
- 里山資源の循環利用による持続可能なコミュニティづくり（森林バイオマスや小水力発電によるエネルギーの自給）
- 里山ファーマーズ・ヴィレッジの整備：地域の資源（既存の施設、自然、食文化など）を活用した子供から大人までの観光客が周年で「見る」「遊ぶ」「学ぶ」「食べる」を楽しめる体験型・滞在型の魅力的なエリア形成を促進

## 文化（4）世界への発信による「とやまの文化GDP」の拡大

- 世界に誇れる質の高い文化の創造や世界各国からアーティスト等を招聘した国際イベントの開催など、世界各地とダイレクトに繋がる文化交流の推進
- 世界から芸術文化人が集う芸術文化の拠点形成による「とやまの文化GDP」の拡大



とやま世界子ども舞台芸術祭

- 世界五大ポスター展の「世界ポスタートリエンナーレトヤマ」や世界三大アマチュア演劇祭の「とやま世界子ども舞台芸術祭」など、国際文化イベントの発展や新たなイベントの形成・誘致
- 特色ある施設空間の県立文化施設や文化財をユニークベニューとして活用（例：寺院でコンサートや展覧会、茶道・華道・着付けなどの日本文化の体験イベントを開催）するなど、産業施設・文化施設や文化財の観光資源化の推進
- 越中万葉や大伴家持等の文芸やアニメなど幅広いジャンルの本県ゆかりの作品を国内外に発信（高志の国文芸（TOYAMA literature）の確立）

## 文化（5）舞台芸術拠点「TOGA」による地域の活性化

- 舞台芸術の拠点「TOGA」での国際的な舞台芸術の祭典の開催、次世代の人材育成等により国内外からの交流人口の拡大、過疎地域の活性化

- アジア諸国の教育・文化機関や欧米の芸術家等と協力した国際的に優れた舞台芸術作品の創造と発信
- 国内外の演劇人や芸術文化に高い関心を有する若者や熟年の方向けのトレーニング・プログラムや座学を定期的実施（例えば春期・夏期に集中的に実施）し、国際的な視野を持つ舞台芸術を担う人材や舞台芸術に高い関心を持ちサポートする人材の育成を推進



利賀での舞台公演

## 文化（6）富山サポーターグローバルネットワークの構築

- 人口減少の中、国内外で活躍する富山とつながる「富山サポーター」を将来にわたって10万人程度確保
- ネットワークを活用した交流やニーズのマッチング、異文化交流などを行うバーチャルな「とやまコミュニティ」を通じ、従来の「地縁」を越えた新たな絆を構築、Uターン、定住等の増加

- 次世代ネットやモバイル上でのプラットフォーム（バーチャルリアリティ）の構築による県民と国内外の富山県関係者（「富山サポーター」）のネットワークの創出
- プラットホーム上で互いの潜在ニーズをAI等も活用しながら最適マッチング
- 富山サポーターと県民による異文化交流の実施（伝統工芸、食、配置業システム）

## 文化（7）とやま食文化の振興・展開

- 本県の豊かな食の魅力を磨き上げ発信し、観光誘客
- 県内シェフと海外シェフの食文化を通じた人材ネットワークを構築

- 外国人料理人向けの「とやまの食」をはじめとした和食研修の場の整備による富山の食文化の海外展開・交流を促進（「とやま食の匠」を講師に県内シェフと海外シェフがとやまの食材を用いた伝承料理等を学習）
- 香港・シンガポール・欧米などのグローバル都市の富裕層向け日本食レストラン等への高品質で付加価値の高い富山県産食材の供給による本県農林水産物の需要と生産の拡大・ブランド力の向上
- 県産食材を活用したイタリア料理フェアなどの食文化交流イベントの開催による国内外からの観光客誘致、県内シェフの育成、県産食材の販路開拓等を推進

## 文化（8）学校と地域でつくる文化の担い手育成

- 学校や地域において特徴的な文化体験プログラムの展開、若手芸術家の作品の発表や展示の機会の提供により、文化の次世代の担い手を育成



富山大学の学生によるワークショップ

- デジタル技術の活用など、子どもを対象とした特徴的な芸術文化体験プログラムの確立・展開
- 国内外の一流の指導者等と協力した人材育成プログラムの確立・展開
- 中心市街地の空き店舗や中山間地域等の空き家等を活用した「街かど芸術文化ルーム」「里山芸術文化ヴィラ」を設置し、住民と様々な分野の若手芸術家等との交流や芸術文化体験活動を展開
- 富山県美術館等を活用し、児童・生徒・学生、若手芸術家の作品の発表や展示の機会の提供など、文化の次世代の担い手の育成
- 地域に根ざした伝統芸術や技術を体験する教育活動の展開による伝統文化の継承者の育成（高岡市の小・中学校「ものづくり・デザイン科」など）

## 文化（9）芸術文化活動を通じた県民総活躍の場の創出

- 全ての県民が文化活動等とともに楽しむ環境の整備を通じ、芸術文化と出会い、親しむ機会の充実、文化を担う人材育成の推進による芸術文化活動を通じた県民総活躍の場の創出

- 県民の創作活動の発表の場ともなる富山県美術館や美術館へのプロムナード「千年の桜並木」等を活用し、分野を越えたコラボや子どもたちと文化の出会いの場をつくる「環水公園芸術文化ミュージアム」構想を推進
- 老朽施設の改修時に、音楽、舞踊等の創作活動家が舞台と同じ規模・環境で練習や交流ができる機能を持たせ、創造・訓練拠点を形成



県民芸術文化祭

## 文化（10）文化芸術資源をもとにした文化芸術クラスターの形成

- 各地の伝統芸能や伝統工芸、文化施設、文化財など文化芸術資源を磨き上げ戦略的に活用する「文化芸術クラスター」を形成

- 「井波彫刻」「越中和紙」「越中瀬戸焼」などの伝統工芸や、立山博物館などの文化施設、文化財などとやまの魅力ある文化芸術資源を活かしたキーワード別、テーマ別の「文化芸術クラスター」の形成により観光客の誘致や産業振興に結びつく情報発信、新たな地域文化の創造
- 県内美術館の収蔵品や獅子舞・民謡等の伝統芸能、生活文化等の保存継承のためデジタルアーカイブ化を推進
- 映像・音・においなど五感をもって臨場感あふれる鑑賞や体験ができるVR（バーチャルリアリティ）を活用した「バーチャルミュージアム」の構築



「立山芦峯寺クラスター」の例（布橋灌頂会＋砂防施設群＋立山博物館等）

# 人づくり（10の構想）

●：概要  
●：新たに講ずべき施策

## 人づくり（1）未来のイノベーションを起こすために必要な人材の育成

●自ら学び、考え、課題を解決するための思考力・表現力・判断力・コミュニケーション能力（**ヒューマンスキル**）に加え、I T等の科学技術を使いこなせる能力（**テクニカルスキル**）を向上し、富山のイノベーションを起こす人材を育成



タブレット端末を活用した美術の授業

### <ヒューマンスキル>

- 異なる文化や考え方を持つ人とのディスカッションやディベートを授業で取り入れ、多様性を認め柔軟な考え方を持つ人材を育成
- アクティブ・ラーニングを推進し、自ら課題を発見し、解決する能力を育成
- 県内美術館や博物館、文学館等の科学・文化施設を活用した**新学習プログラムの開発**
- 高付加価値なサービスに共通するホスピタリティなどの教育プログラムの開発、県立高校に**専門コースを創設**するなど、低代替分野（**人でなければ提供できないサービス**）で活躍する人材の育成

### <テクニカルスキル>

- 科学技術の発展に対応できる教育環境の整備
- I C Tリテラシーの育成、**プログラミング教育**等による論理的思考力の育成
- 県立高校に製品・商品対象の**プロダクトデザイン専門学科創設**
- 県立大学で最新の情報技術の発展にも対応できる**データサイエンティストの育成**

- ヒューマンスキルとテクニカルスキルを融合した人材の育成に向けた**県立高校でのモデル校の指定**

## 人づくり（2）未来社会が求める人材を輩出する新たなキャリア教育システムの確立

●社会に学ぶ「14歳の挑戦」など本県の先駆的なキャリア教育の取組みを活かした産官学連携の体系的な**キャリア教育システムを確立**

- 産官学による「**キャリア教育コンソーシアム（仮称）**」を設立し、**幼児期から高校まで、体系的なキャリア教育プログラムを開発**（VR（バーチャルリアリティ）により仕事体験ができる環境の整備（幼児、小・中・高校生の各段階でVRを活用した職業・社会体験など））
- 産業観光の取組みと連携し、子どもの職業観を醸成
- 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」事業の新たな展開
- （独）教員研修センター（教職員支援機構）の活動を通じて全国に普及

## 人づくり（3）富山が誇る「ふるさと富山」の探究

●ふるさと富山への愛着と誇りを育むため、かつての富山藩校広徳館の理念を引き継ぎ、県民誰もが、学校、家庭、地域、企業等が一体となった**ふるさと学習**の機会を得られる体制づくり



- 子どもから大人まで**ライフステージに応じたふるさと学習の機会**を学校、家庭、地域、企業等が一体となり提供する体制づくり
- 県立高校に**万葉集や富山湾、売薬などを教科横断的に探究する学科等を創設**し、富山の文化の伝承と新たな魅力の発見
- 富山藩校広徳館の理念を引き継いだ期間集中型のセミナーの開催などによる**ふるさと学習とグローバル教育が融合した人材育成**の推進

## 人づくり（4）郷土を学び英語で伝えるコミュニケーション能力の養成

●郷土への理解に加え、グローバル社会の中で対等にコミュニケーションができる英語力を身につけ、**ふるさと富山を英語で語れる能力**を「**とやまメソッド**」で育成

●幼児期から高校に至るまでの**体系的な英語教育プログラム**の開発

### <とやまメソッドの例>

- ふるさと学習の教材等を英語教育に活かした**教材開発**
- 富山の豊かな自然を体感しながら英語を学ぶ英語キャンプをI C Tを活用して海外と同時実施
- 富山を世界に紹介する小・中・高校生の**とやまジュニアガイド**の育成（SNSを利用して**英語で富山を発信**、県内の国際会議等で**高校生がボランティア通訳や案内役を務める**）

## 人づくり（5）大学や高校におけるグローバルな教育環境の整備

●異なる文化を受け入れる寛容性をもった国際的に活躍する人材の育成のため、留学生等との交流などで国際感覚の養成、異なる文化や価値観の理解を促進。グローバル社会で活躍するための能力を習得できる教育環境を整備



スーパーグローバルハイスクールでの取組み

### <県立高等教育機関>

- 国際学会等への参加や研究成果発表を大学の**卒業単位**として認定
- 県立高等教育機関が共同して語学教育や外国人留学生と交流を行う体制の構築
- 入試時に語学力や県内企業の海外事業所へ就職を条件とした学生募集や奨学金の支給等を行う仕組み「**グローバル枠（仮称）**」の構築

### <県立高校>

- 長期海外留学を必修**とした新学科の創設
- 海外姉妹校との間でインターネット等を活用した日常的な国際交流や留学生の相互受入れ
- 中国語を習得するモデル校**の指定

## 人づくり（6）地域共生社会推進のための地域人材づくり

●子ども、高齢者、障害者、生活困窮者など支援が必要な住民を地域で支え、**外国人と県民が暮らしやすい多文化共生の地域づくり**



児童、高齢者、障害者等を受け入れる、富山型デイサービス

- 地域において様々な**生活相談**（育児・介護・障害・貧困）が行える**拠点の整備**
- 児童、高齢者、障害者などの福祉**サービスの統合促進**と多様な医療・福祉人材の養成・確保
- タブレット・ウェアラブル端末を活用**した高齢者等の**見守り強化**や**生活支援**の充実
- 空き家に居住した若者と地域の高齢者等の**支え合い活動**の推進
- 市町村と連携し、「**ソーシャルキャピタル・マイレージ制度**」の導入検討
- A Iによる自動翻訳システム活用で国際色豊かな多言語対応の環境整備、ダイバーシティによる新たなコミュニティを担う人づくりを推進

## 人づくり（7）健康寿命日本一とやま

●食生活・運動習慣を改善し、健康診断受診率の向上等による早期治療等による**健康で長寿な県づくり**

●「次世代インフラ」等を活用した**健康づくり**のためのシステムづくり

- マイナンバーの活用や市町村をはじめとする保険者と連携した「**健康ポイント制度**」の導入検討
- 血圧、脈拍、活動量等が測定可能となる**ウェアラブル端末等**を活用した健康状態などの把握・支援
- 薬局・スーパー、コンビニなど、利便性の高い場所で**簡易健康診断**ができる「**健康の気づきの拠点（仮称）**」の設置
- 社員の**健康づくりに積極的な企業**に対する**インセンティブ付与**


## 人づくり（8）スポーツ活動を通じた県民総活躍の推進


●2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けた**競技力の向上**、事前合宿の誘致、**スポーツ環境整備**

●スポーツの楽しさや感動を分かちあい**主体的にスポーツを楽しむことができる環境づくり**、地域の活性化

●**トップアスリートの育成・強化**、優秀な指導者の養成確保を推進し、スポーツ活動を通じた**県民総活躍の場の創出**

 **田知本 遥** 金  
【柔道70kg級】  
(射水市出身)→小杉中学校→小杉高校→東海大学  
ALSOK 所属

 **登坂 絵莉** 金  
【レスリング48kg級】  
(高岡市出身)→南星中学校→至学館高校(愛知県)→至学館大学 東新住建機所属

 **藤井 友里子** 銀  
【ポッチャ団体】  
(魚津市出身)  
富山県立高志養護学校(小・中・高)  
㈱北陸銀行事務センター所属

- 子どもから高齢者まで幅広い層が一緒に楽しむ**全天候型文化スポーツ施設（アリーナ）の整備**
- 人が集うエリア周辺へのスポーツ施設の設置**による試合や文化教養、コンサートなどの住民活動を通じてつながりを強め、賑わいを創出
- 空港と連携して海外観光客を誘客するため、**富山きとぎと空港周辺のスポーツ施設を整備**し、地域活性化やインバウンドを推進
- スポーツフェスタやマラソン大会**等の開催による**機会づくりの充実**、**運動習慣の定着化**
- トップアスリートの育成強化**のため、**スポーツ医・科学的サポートの充実**、**一貫指導体制の推進**、I C T技術を駆使した情報戦略や戦術の有効活用による**競技力の向上**

## 人づくり（9）最先端地域交通システムによる交流促進

●自動運転技術などを活用した交通インフラの充実強化や最先端技術を活用した利便性の高い公共交通提供システムの整備など、**持続可能な公共交通と地域の活性化**を実現することによる地域間の交流の拡大

- 自動運転技術を活用したバス**の交通不便地域や都市部（主要駅～目的地まで数キロ）での導入など、**ラストワンマイル（公共交通と自宅や目的地までの数キロ程度）の自動走行の実現**
- 端末からの送信で、必要な交通の確保やサービス提供（決済など）が受けられる「**公共交通提供システム**」の整備
- A IやI o T技術を活用した降雪や積雪に対応可能な**自動運転による次世代型交通システム等のソフトウェアに関する研究開発**
- 外国人の公共交通を利用したスムーズな県内移動のため、交通情報等が翻訳端末に送信される「**交通情報翻訳システム**」の整備

## 人づくり（10）最先端技術を活かした「防災先進県とやま」

●最先端技術による災害予測情報、災害情報を官民で共有する仕組みの構築、**県民の防災意識の高揚**、**災害に強い県づくり**により、「**防災先進県**」を実現

- リアルタイムで集約した**災害の予測情報や災害情報を官民で共有**、**瞬時に発信する仕組み**の構築により、住民の避難を円滑化
- G空間社会（地理空間情報高度活用社会）の発展による災害時における初動対応の迅速化（例：ヘリやドローン等から送信された映像等をリアルタイムで集約、瞬時に関係者に共有される仕組みを構築）
- 新技術の研究開発による公共施設等の低コストかつ高い水準での維持管理（例：点検・モニタリング・診断技術やロボット技術の研究開発等）
- 24時間いつでもどこでも**ヘリコプター**（例：山岳・防災・ドクターヘリ）を活用して人命救助を行える**ネットワークの構築**